

人々を吾々の影響下におくことが出来る。全然未組織の処に於ては、吾等が活動を起こすことによつて、組合の方針を大衆の中に浸透させ、大衆を吾等に立ち上らせる事が出来る。

実行方法

未組織部落に対しては、その部落の大衆に信賴のある人をつかまへ、その人に吾等が活動させ、その人を通じて組合の方針を大衆の中に持ち込ませ、吾等に立ち上らせる。大衆が吾等に立ち上つた場合は、大衆的に吾等を選出し、その吾等が活動の処にあらゆる吾等事をもち込ませる。吾等が活動は必ず大衆的に選出すべきである。

鑛山被害補償獲得に関する件 (金川支部提出)

營利事業である鑛山のために俺達の唯一の飯ヒツである土地が陥落してゐる。これは炭山地方として有名な筑豊地方に特に多いのだ。田地の陥落のため甚だしい処は全然收穫がななく一段から二段三條收穫の少い処は鑛山があるのだ。この陥落による被害のため、吾々農民は実に莫大の損害を被つてゐる。然るに従来この陥落地に対する被害の補償は、土地を耕作して直接被害を受けた吾々小作人には支拂はず、吾々から小作米を搾り取つてゐる地主が補償を受けてゐたのだ。従つて吾々小作人は地主から三重搾取を受けてゐたのだ。

又吾々の力の弱い処や、打ちの悪い炭坑では全然被害に対する補償を出さぬい処があるのだ。又被害を補償してゐる処でも、被害以下しか補償を出さぬい処が多いのだ。これに対して吾々は、鑛山被害補償を小作人に出せ、被害を受けただけの補償を出せ、と要求して地主並に炭坑に。

実行方法

被害を受けた吾々大衆を、鑛山被害補償獲得同盟の如き、廣汎に大衆的組織に結集し、組合員が中心になつて、これを指導し、地主並に炭坑に対して、吾等せ収められぬ。この場合關係炭坑の労働者ト切きかけ、彼等と共同して、吾等は、吾等を有利に展開するたために絶対に必要である。

新幹部養成に関する件 (植木支部提出)

吾々の斗争の基礎は部落である。それは労働者の斗争の基礎が工場であるのと同じだ。従つて吾々は、この斗争の基礎である部落に農民斗争の指導者を持たねばならぬ。従つて現在の如く、部落に於ける緻細な斗争まで、本部員の指導を受けなければ、やつて行けない様には、何時までたつても吾々の運動は發達しないのだ。亦現在の如く、白テロのひどい時には、何時本部員や支部の幹部は奪はれるか解らない。若し吾々が本部員や支部の二三の幹部に斗争の指導をまかせ切りにして置いたなら、吾々の運動は頓挫を来すであらう。